

広報たかのす

平成15年
11月
睦



<http://www.town.takanosu.akita.jp>

TAKANOSU



3世代交流で餅つき

12月21日、綴子前野では地域のごどもたちと高齢者の交流を目的に、餅つきが行われ、子どもたちはおじいさん、おばあさんたちにきねの持ち方や振り下ろし方を教わりながら餅つきに挑戦しました。

2003



謹賀新年

共に生きることの大切さ

— 安心して暮らせるしくみづくりをめざして —



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、明るく健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、天候不順により農作物に大きな影響を与えました。特に稲作では、登熟期から収穫期にかけての長雨等の影響により、県北地方では作況指数が「97」の「やや不良」となりました。また、長引く経済不況により景気が低迷しており、引き続き厳しい一年となりました。

しかし、鷹巣農林高校弓道部の国体での活躍と鷹巣中学校・鷹巣高校女子が2年連続で「全国駅伝大会」に県代表として出場するなど、明るい話題もありました。

こうした社会情勢のなか、昨年の4月にはケアタウン計画の2期事業として「サポートハウスたかのす」がオープンしました。また、「子育て支援ワーキンググループ」からの提案による、子育て中の人たちの憩いの場、各種育児相談や一時的な託児等のサービス提供する拠点施設として、子育てサポートハウス「わんぱあく」が完成しました。

本年は、福祉を取り巻く情勢も大きく変化してきております。身体障害、精神障害に続いて平成15年度には知的障害も市町村事務となることから、(仮称)「新障害者プラン」をもとに、すべての町民が安心して暮らすことに責任がもてる自治体を目指し、全力で邁進してまいります。

その一つとして、昨年提案された「鷹つ子スコアレン」の二つの基本理念「個を大切にする」・「対話とプロセスを大切にする」に基づいて、障害に関係なく、すべての人々がお互いに理解しあい、学びあい・支えあい・楽しみ、そして共に生きることの大切さについて、皆様と共に考えてまいります。また、町の基幹産業であります農業については、今年完成予定の「フードセンターたかのす」を中心に、地産地消を実現させる農業生産者新組織の立ち上げ等、具体的な支援策を準備するとともに、林業や商工業に対しても、具体的に支援してまいります。

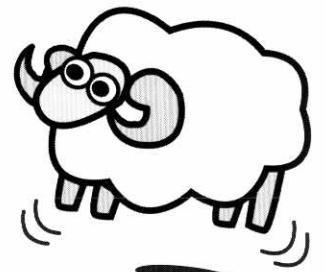
さらに、今がこれからの地域を考える良い機会と捉え、現在取り組んでおります市町村合併地域座談会が終わり次第、町民の皆様への市町村合併に対する意識調査を実施し、今後の方向性を決するための重要な判断材料にしてまいります。今後とも、町民の皆様のお一層のご理解とご協力をお願いするとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

平成十五年 元旦

鷹巣町長 岩川 徹



今年ひつじは未



一年

年男・年女の皆さんが

新しい年を語る

輝かしい平成15年を迎えました。

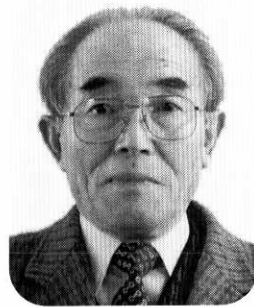
今年ひつじは未年……。十二支の羊。羊そのものが「祥」と同義で形容詞的に「よいこと、めでたい」の意とあります。

古来、人間が最高の理想と追い求めてきた「真・善・美」のうち、2文字までに羊が使われています。いうまでもなく、「善」

は「よい」ことを指し、本来は「謹」と書き、羊の下に「言」が2文字ならんでいますので、言論の自由を享受している現在の我が国を讃えて「謹い」国だとするとぴったりにします。

同様に「美」は「うつくしい」のほかに「よい」とか「うまい」とかの意味もあり、羊が大きいと書くことから、大きい羊は善いことと、昔の漢字発祥の地では信じられていたのでしょうか。

羊年にあやかかって、目標が達成できる良い年にしたいですね。



河田正治さん
(あけぼの町)
昭和6年生まれ

「為すことによつて学ぶ」

少子・高齢化が進み、景気の低迷や雇用不振などから脱出できず、明るさに欠ける世相の昨今、年男として新年を迎える。

高齢になるにつれて、外出することが億劫になり、家に引きこもりが

ちになることが多くなることから、気も滅入り、孤立してしまい、老化が進むと言われている。

高齢化社会に順応していけるようにする為にも、自分でできる範囲内で地域社会の諸行事や活動に参加していきたい。

また、趣味を同じくする仲間達との出会いやふれ合いを、より一層大事にしながら、多くの人達と接する機会をつくり、充実した日々を過ごせるよう心がけていきたいものと思っている。

あせらず、じっくりと「為すことによつて学ぶ」をモットーにして、マイペースで実りある年にしたい。



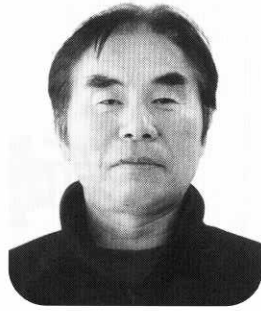
澤田ミカさん
(松葉町)
昭和6年生まれ

私の願い

アツと云う間の70有余年、月日の経つのが早く感じられる昨今、鷹巣町も急速に少子・高齢化も進み大きく変貌しています。福祉の町を象徴するケアタウン、活気に満ちたげんきワールド、サポ

トハウス、子育て支援「わんぱあく」もワーキングと行政の協力でオープン、来年度にはフードセンターも完成予定で子ども達の健康面にもプラスになると期待されます。早急に実現して頂きたいのは、ケアタウンへの巡回型バスの運行です。

ボランティアや子育てワーキングの参画を通して多くの方々とのふれあい、思いやりの心、障害にもめげず明るく生きている姿勢、たくさんの方を学ばせて頂き感謝に耐えません。老いに向うのは確実、せめて心だけは若々しく、素直な老人になりたいと念願し、今年も又元気で新年を迎えられたことに感謝します。



村井松悦さん
(元町)
昭和18年生まれ

生涯現役

夢を叶えるには、自分で追い求めるか、他人に託すかである。昨年、久し振りにグラウンドで子供達の野球教室に参加する機会を得た。イチローも松井選手も大リーグに自分達の夢を追い求めた。どんなス

パースターといえども、いかに華麗なプレーの裏にも、徹底した基本練習の反復がある。子供達と共に白球を追いながら、スポーツだけではなく、社会に出るにしろ、進学するにせよ、基本の大切さを伝え、地域の夢を彼らに託したい。

自分も今年から、還暦野球に挑戦だ。野球少年に戻って生涯現役を貫く為に、自分に厳しく、人にやさしく、世の為人の為のボランティア精神をいつまでも失いたくない。そして最大の夢は闘病中の妻をつれて仲間達ともう一度旅をしたい。この夢だけは、他人に託す訳には行かない。



仲村ミヨさん
(今泉)
昭和18年生まれ

我が町は福祉の町

幸い家族は皆な健康で、年を重ねている事に感謝している。と同時に最後の事が頭の中を横ぎる感じがするのは、私ばかりでしょうか。今鷹巣町では、全国に「福祉の町」を宣言していますね。私の長男が、

島根県松江市在住の時、岩川町長の「福祉の町鷹巣」の講演で、お若いのお話が上手で大変感動したとの事で、また、生れ故郷の町長さんなので、面会をお願いしましたら、心良くお逢い下さったそうです。

長男も最近、私達のことを心配しているのか、いろいろと福祉に関する講演を拝聴しているようですが、それにしても、本州の中ば終りの所まで行って、講演をしている事を聞いて、びつくりしています。各福祉施設関係者は、全国各地より見学者が訪れ、大変ですが頑張ってください。私達も好むと好まざるに関係なくお世話になる所ですから。



長岐琢未さん
(七日市山ノ上)
昭和30年生まれ

「もうこんな年齢に」

未年生れの原稿依頼を受け、自分の年齢を改めて自覚させられた。日頃、諸先輩方の活躍や行動に触れて、自分はまだ若輩者と若いつもりでいたのは自分の未熟さと気持だけで、年齢は確実に重ねられている。

自分の人生を振り返ってみると、目先の出来事や問題に対処するのが精一杯で、それに流されて過ごして来てしまったような気がする。勿論生活のためであって、それが当たり前のことであった。後悔はしていないし大切なことであつたと思う。

ただ、大きな事ではないが、30代の頃思い描いた将来の事(夢?)を忘れかけていた。そろそろ目的に向って行動しないと、あつという間に時間が過ぎてしまいそうだ。年男を契機に今から少しずつ準備に執りかかろうと思う。



大川和子さん
(東横町)
昭和30年生まれ

「年の始めに」

鷹巣町に嫁いで来て20年、毎年家族揃って新年を迎える事を喜び過ぎて来ました。
あと何年かで、子供達も社会に出るようになり、我家の平均年齢も一気上昇しそうです。

昨年は「IT講習」「子育てサポート養成講習」など受講することができました。

また、ここ数年は地域の皆様に支えられながら、保健指導員や福祉協力員などをさせていただき、多くの人達と関わり合うことができました。これからも、いろいろな事に挑戦し、人とのふれあいを大切にしていきたいと思っています。

そしてこの町が、福祉の町として、老人や子供達にやさしく、若者が定着できるよう、活気にあふれる豊かな町になる事を期待し、少しでもお手伝いできたらと思っています。



島山 豊さん
(藤 株)
昭和42年生まれ

「エンジョイ・スポーツ」

新年明けましておめでとうございませす。年男という事で、ある意味、年齢的節目を迎えたのかなと考えさせられました。

私は、8年前から町の体育指導委員をしてます。少子高齢化が進み、

子供からお年寄りまで、健康な生活が送れる様、生涯スポーツの普及に努めております。週5日制による子供達の土曜日の過ごし方や長寿社会に対応したスポーツなど、まだまだやらなければならぬ事は山積みですが、スポーツを通じて人と出会い、ふれあい、楽しい時間を共有できる様お手伝い出来れば幸いです。

今冬季スポーツ教室でミニテニスをやっています。寒くて面倒かもしれませんが、一度足を運んでみて下さい。楽しいですよ。

最後に同級生の皆さん元気ですか？年男・年女として良い年でありますようにお祈りします。



中嶋久美子さん
(川 口)
昭和42年生まれ

「私にできること」

前回の未年・24歳の私は、仕事や遊びに夢中で、いま思うと恥ずかしいのですが、社会に目を向ける余裕がありませんでした。
そんな私も今では2児の親となり、新たに高齢者関係の仕事に就いたこ

ともあって、社会への関心を持つようになりました。

夫の転勤に伴って町外に転出した3年間以外は、一町民として地元で生活してまいりましたが、この間に高齢化が急速に進んでいるのが直接感じられました。しかし、多くの高齢者と実際に接しますと、みなさん元気でシルバーパーワーに圧倒される毎日です。

介護の問題も多く取り上げられる昨今ですが、生きがいづくりをとおして、この町に一人でも多くの元気な高齢者が増えるよう、微力ながらもお手伝いできるように頑張りたいと思っています。



三浦剛司さん
(松葉町)
昭和54年生まれ

「未年」って

まずは新年明けましておめでとうございませす。正月休みいかがお過ごしでしょうか。

今年「未年」ということなわけです。『未』という字に注目してみたい。この字には「いまだ」とか「ま

だ：しない」という意味があるわけだ、勝手な解釈ながらこんな風に考えてみたのです。目標があるけれど、まだ達成していないものに今まで以上に力を注いでみたり、やりたいことがあるが、一歩踏み込めなかつたというものに挑戦してみるいい機会が『未年』ではないかなというように、ほんと勝手な解釈で申しわけないんですが、どうでしょうか？これを読んで少しでも「おぉー」と思った人は、仕事でも趣味でもなんでも良いと思います。自分も含め、やってみることをお勧めします。

『未年』がみなさんにとって良い年でありますように。



笹木紀子さん
(新舟見町)
昭和54年生まれ

新年を迎えて

あけましておめでとうございます。皆さん、今年の目標はもう決まりましたか？

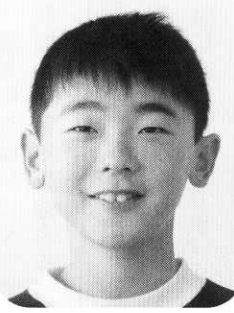
私は、今年もずっと継続して頑張れることを目標として一年を過ごしたい思い「思いやり（感謝の気持ち）」

を持つて人と接する」を目標に決めました。

家族・友人・職場の先輩方、私達は、あらゆる面で沢山の皆さんに助けられています。私は、それを当たり前のように思い、過ごしてきたことに気が付き、恥ずかしく思いました。

私達は、お互いに助け合い、支え合って生きていることを忘れてはいけません。そして、感謝の気持ちを忘れてはいけません。「ありがとう」って、大事ですよ？

普段は、照れて口にはできない感謝の気持ちを今年は、もっと素直に言えるようになりたいなあ・・・



簾内 力さん
(西小5年)
平成3年生まれ

プロ野球選手になるぞ

ぼくは、野球が大好きです。だから、4年生になって入部用紙がきたときはうれしくてたまらず、すぐ入部しました。野球を続けていくうちに、プロ野球選手になりたいと思うようになりました。

「中学校に行ったら大活やくし、スカウトされて横浜高校へ進学。松坂につぐ152キロを出して、ドラフト1位で西武へ。ピッチャーで4番。背番号は18番。MVP、沢村賞、新人王、最優秀防ぎよ率をとる。そして何年後にメジャーリーグのマリナーズに行つて大活やく。変化球を使いわけける史上最強のピッチャーになる。日米野球でも絶好調」。

これが、今ぼくが想いえがいている夢です。夢に向かつて、ぼくは毎日、家に帰ってからお父さんのマスコットバットで20本、自分のバットで10本素振りをしています。大きすぎる夢だけど実現できたら最高です。



出川絵里さん
(鷹巣小5年)
平成3年生まれ

私の夢は画家

私の将来の夢は、画家になることです。わけは、文章だけではなく、絵でも十分気持ちを伝えられます。それに絵をかくのは、すごく楽しいからです。

絵と言うのは一つの形になるから

絵というのではなく、思ったとおりかいただけでも、芸術になります。

それから私の名前で絵里の絵は絵を書くのがうまくなるように、おばあちゃんがつけてくれたそうです。

あと、どんな作品になつてもいいし失敗してもいい。見た人にどんなえいきょうをあたえるか、自分を信じチャレンジしていきたいです。

失敗してがっかりしたときも「画家になる」と言う目標をもつてがんばりたいです。

そして必ずみりよくのある絵をたくさんかき続けて、世界一の画家になりたいです。



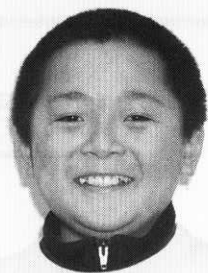
田口尚武さん
(東小5年)
平成3年生まれ

「新しい学年でがんばる事」

ぼくが6年生になってがんばりたい事は、四つあります。一つ目は勉強です。5年生の漢字や算数のテストでは苦戦したので、6年生の勉強では、授業はもちろん、自由勉強にも力を入れます。二つ目は、家

の手伝いです。今家ではお皿あらいをやっているけれど、今年は最高学年なので、できればそれ以外のお手伝いもやってみたいです。三つ目は運動です。ぼくは運動が苦手で、なわとびの二重飛びやあや飛びができません。だからたくさん練習して、できるようになりたいです。最後の四つ目は、同級生や年下の人達などと仲良くすることです。ぼくは仲の良い人とも時々ケンカしてしまうので、6年生になったら、みんなやさしくしたいです。

この4つの事をできるように努力して、新しい年を楽しくすごしていきたいと思えます。



今川貴秋さん
(綴子小5年)
平成3年生まれ

ぼくの夢

ぼくの夢は学童野球大会で優勝して、全国せいはすることです。ぼくは4年生から野球部に入っていますが、4年生の時は6年生が地区大会で優勝し、全県大会へ出場しましたが、1回戦で負けてしまいま

した。5年生になった去年は、ぼくもベンチに入りましたが、残念ながら、地区大会の決勝戦で負けてしまい、全県大会に出ることができませんでした。

今年、ぼく達もいよいよ6年生になるので、必ず地区大会で優勝し全県大会でも優勝したいです。

ぼくには、プロ野球選手になるという夢もあります。そのために、毎日百から百50回素振りをしていきます。また、背筋や腹筋、うで立てなどもやって体をきたえています。毎日忘れず走り込みなどもして、プロ野球選手として大活躍したいです。



三浦佳奈さん
(中央小5年)
平成3年生まれ

私の将来

私は将来、花屋さんになりたいと思っています。花をかざると気持ちがよくなるからです。花には、たくさんのお言葉があつて、例えばシュロという花が「勝利」でスマイレが「けんそん」です。これ以外にも、もつ

と花言葉をおぼえたいです。

そして小さなお店で花を売ってみたいと思います。来てくれた人に合う花をすすめたり、アドバイスをしたりして、帰る時「また来たいなあ」とか「来てよかった」と思ってもらえるようにしたいです。花びんに花をかざるだけでなく、カップや小さい入れものにもオシャレにかざったり、ドライフラワーをつくったり、クリスマスにもかざりとしてかざれるようにするものもつくりたいです。花は、かざるだけで人の心をやさしくします。花を好きな人が、いっぱいになってくれたらいいなと思います。



千葉貴裕くん
(南小5年)
平成3年生まれ

将来の夢

ぼくの将来の夢は、警察官になることです。みんなの役に立てる警察官になれたらいいなあと思います。ぼくの地域のおまわりさんは、交通安全教室の時、自転車の乗り方を教えてくれたり、地域の人達にいつもやさしく声をかけてくれたりしま

す。大変な仕事と思いますが、みんなのために働いているのですごいなあと思います。そんなおまわりさんを見て、ぼくもやってみてみたいなあと思いました。警察官になるために、まずぼくはたくさん勉強をしたいです。それに誰にでもやさしくしたり、困っている人がいたら助けてあげたりしたいです。小さなことでも解決できる、やさしい警察官をめざしてがんばりたいと思います。ぼくは、鷹巣町がいつまでも、事故のない明るい町であってほしいと思います。地域の人たちが笑顔で居る町になるように、ぼくもお手伝いをしたいと思っています。



佐藤かすみさん
(菟森小5年)
平成3年生まれ

6年生になったら

私は6年生になったの目標が三つあります。まず一つ目は、元気よくあいさつをすることです。友達に言われてからあいさつをすることが多かったの良

いあいさつをしたいと思っています。二つ目は、6年生の漢字と計算を全部覚えることです。今までも続けてがんばっているのですが、6年生になっても毎日漢字と計算の自主勉強を1ページずつやりたいです。三つ目はスポーツです。特に縄跳びをがんばります。2学期、体育や休み時間に挑戦したら、二重飛びの最高記録を出すことができました。6年生になってからも、毎日練習するつもりです。このように、6年生になったら何事も継続して努力し、下級生にも教えていたり面倒を見たりして、がんばっていきたいです。

《12月定例議会》

行政報告

平成14年12月定例議会は、12月9日から19日までの会期で開かれました。議会初日には提出議案の大綱質疑が行われ、11日、12日の2日間にわたって一般質問、13日からは各常任委員会で付託議案等を審議し、19日に閉会しました。12月定例議会の行政報告（総務課から農林課まで）は次のとおりです。

なお、次号では行政報告の続ぎと、補正予算の概要についてお知らせします。

総務課関係

行政ニーズが高度化、多様化する中で、真に住民の期待に応える職員を養成するため、人材育成を基本に9月30日か

ら11月30日の2カ月間、産経新聞社に1名、福岡ドームのホテルに2名の民間研修を実施しました。

まちづくり政策課関係

10月8日「鷹つ子スコールン開設準備委員会」が町内のホテルで開催され、障害を持つ人と持たない人が共に生活しながら学ぶことができる学校の実現を目指して、基本理念や基本方針などからなる「鷹つ子スコールン構想」をまとめました。

10月9日～11日の3日間、町外からの参加者83名を含む約300人が参加して、たかのす福祉塾第三弾「障害者福祉編」が鷹巣阿仁広域交流センターで開催されました。

11月10日、首都圏在住の鷹

巣町出身者など約200人が参加し、平成14年度第15回東京鷹巣会が開催されました。町からは、町長をはじめ各団体の代表者などが参加したほか、竜森郷土芸能研究会が「上舟木駒踊り」を披露し、参加者から大変喜ばれました。

11月13日、市町村合併について理解を深めようと、鷹巣町自治会長・町内会長連絡協議会をはじめ多くの町民に呼びかけ、「市町村合併学習会」が中央公民館で開催され、約400人が参加して熱心に意見交換などが行われました。

国土交通省は利用者からの予約によって運行するフレキシブルバスの交通実験を10月

21日から11月3日まで実施しました。

住民サービス課関係

9月15日、鷹巣阿仁地区環境衛生協議会が推進している「クリーンふるさとデー」に

発式を行い期間中の無事故を祈念しました。

合わせ、早朝クリーンアップを実施し、全町162団体、約3150人が参加し、ゴミ約4トン、ドブ約2トンを処理しました。

10月22日、第36回「鷹巣阿仁地区環境衛生大会」は「マイバック運動の推進」をテーマに鷹巣阿仁広域圏から関係者約150人が参加して開催しました。

9月20日から「秋の全国交通安全運動」が始まり、9月17日、秋田県警察音楽隊による「交通安全音楽祭」を開催し、交通安全の啓蒙、意識の啓発に努めました。

11月3日から「秋の全国火災予防運動」が始まり、初日、消防団が2班に分かれ全町を巡回広報しました。期間中各分団がそれぞれ地区を巡回し火災予防の徹底を図りました。

また、運動期間初日の20日、鷹巣町交通対策協議会傘下の各関係機関団体、交通指導隊等約120名が参加し合同出

11月9日「救急の日」には、婦人消防協力がチラシを配布し、火災予防を呼びかけました。

福祉保健サービス課関係

介護保険事業の10月末における要介護（要支援）認定者数は、合計950人です。

来町しています。また、10月30日に（財）日本

げんきワールドは、8月1日から10月31日現在まで、一般来館者と各種相談等を含めて約7750名が利用、全国各地からは97団体、860名余りが福祉の視察研修等のため

また、10月30日に（財）日本産業デザイン振興会より、建築物のデザインと利用形態を評価する新領域デザイン部門で「グッドデザイン賞」を受賞（仮称）フードセンターたかのすは、3月の竣工を目指し工事を進めています。



サポートハウスたかのすの入居部門では、11月25日現在12名の方が入所しています。

9月30日、役場で高齢者安心協議会を開催、関係者約60名が参加して「権力行使」等について研修を行いました。

在宅酸素療法者を支援する酸素濃縮器の使用に係る電気料の半額助成は、10月期の助成対象者は38人で、35万3千円の支払となっております。

県から、誰もが住みなれた地域で、安全で快適に暮らすことができるバリアフリーの

社会づくりを進めるための調査依頼があり、10月28日に第1回の打合せ会を開催、障害をもつ方を含め29人の調査隊（ボランティア）の協力で、

11月9日から15日まで、町内の対象施設52カ所のバリアフリー調査を行い、結果報告書を県に提出し、町でも調査結果を障害者福祉計画策定資料に活用したいと考えています。

子育てサポートハウスの新設改修工事は、12月11日の竣

農林課関係

今年の稲作の作況概況は、登塾期から収穫期の長雨等により、県全体で98の「やや不良」、県北では97の「やや不

工を目指し進められています。11月18日、たかのす風土館で「住民総参加の福祉のまちづくりをすすめよう」をテーマに関係者約500人が参加して、平成14年度鷹巣町社会福祉大会・老人福祉大会が開催されました。

今年度の集団検診の受診者数は、1万2087人で2123人の増で、医療機関方式では、基本健康診査348人肝炎ウイルス検診75人となっています。

65歳以上の高齢者を対象とするインフルエンザ定期予防接種は、10月21日から10月31日まで実施しています。今年度からは、県内のほとんどの医療機関で接種を受けることができる体制が整いました。

町費負担額は、昨年と同額の1人1500円としています。国民健康保険事業の9月末の加入世帯数は、年度当初に比べて31世帯増の4130世帯8501人となっています。

良」となっています。

11月21日現在の産米集荷実績は、7913・1tで計画出荷米数量8967・5tに

対し、88・2%の集荷率で推移、産米の検査実績では、一等米比率が79・5%と前年の86・1%を下回り、日照不足等による登熟歩合の悪化が品質低下の主因と考えています。

水田農業経営確立対策は、平成14年度の緊急拡大分55haを含めた生産調整目標面積991haに対し、転作等の最終確認結果1003・3ha、率で101・24%の実績とすることができました。

転作物関係では、大豆が344ha、うち集積団地でも292haと大幅に伸びました。

10月17日に開催した「町水田農業推進協議会」では、生産調整の実績に基づく「町・JAとも補償」の交付基準の

確認と交付額の確定を図り、主要振興作物への転作取組と生産技術の高度化や組織的な生産体制の確立に対し、県の助成制度を活用し、支援することを決めました。

畑作関係は、主要品目の夏秋きゅうりが主要産地の台風被害等により高値で推移し、10月末現在の青果物出荷状況の全作物の販売額では、1億9785万5千円前年比5・2%増となっています。

10月5日開催の「第3回しとう料理コンクール」は、料理部門7点、加工部門12点の合計19点の応募でした。

町営放牧場については、10月30日無事に12度目の退牧を行いました。放牧場拡張の草地造成工事4・4haは、11月下旬までに完了しています。

子育てサポートハウス 「わんぱあく」オープン!!



オープンセレモニーでツリーにみんなで点灯

一時的にお子さんを預かいます
(緊急時、お買い物、美容院に行くときなど...)



子育て支援拠点施設として、子育て支援ワーキンググループからの提案を基に、役場の隣にある旧法務局跡が改築され、子育てサポートハウス(愛称・わんぱあく)として12月21日にオープンしました。

「わんぱあく」では、子育てで悩んでいる保護者の各種相談業務や、子供を連れて気軽に集える広場の提供、さらには、各種事情により一時的に子供を預けなければならぬ時に託児をします。お気軽にご利用ください。

「わんぱあく」の愛称

子育て支援ワーキンググループで愛称を検討し、子どもたちがわんぱくでもすくすくと育てほしいというイメージと人が気軽に集える広場としてのパークを掛け合わせ「わんぱあく」の愛称が生まれました。

電話子育て相談

電話での子育て相談も行います。

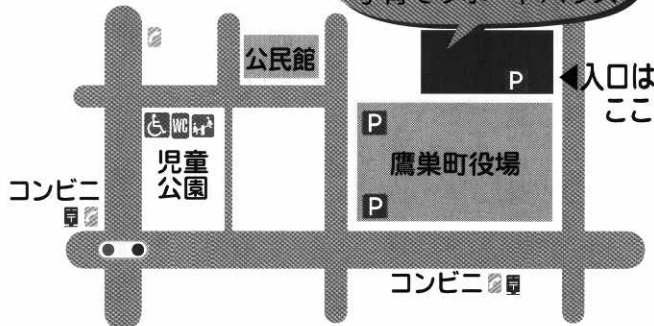
☎62-5557

お気軽にお電話ください

場所は? ☎62-5557

役場の隣です

「わんぱあく」
子育てサポートハウス





利用の仕方は？

相談や子ども連れの交流などで来られる方
申込書の提出は不要ですが、電話で空き情報の確
認をしてご利用ください。

一時的な託児と一般利用（子育て関係団体のみ予定）
前日の正午までに申込書をハウスへ提出して承認
を受けてください。急な場合は当日でも可。

お子さんと一緒に
遊びにも来れます



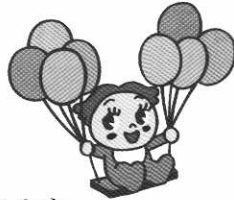
●すべり台や遊び場もあります



利用料は？

施設の利用は無料です。

一時的な託児のみ有料となります。
なお、利用料は当日納入していただきます。



お母さんたちの
交流の場に



●お母さんコーナーで座ってお話ができます



利用できる人は？

原則として、町内に住所を有する0歳児から就学
前の乳幼児とその保護者となりますが、子育てに
関する団体等の利用もできます。



利用できる日は？ 何時まで？

施設は、**年中無休**となります。
毎日、午前7時から午後9時まで
オープンしています。



ほかには？

子育てサポーターの派遣利用の紹介も行っています。
町内には、子育てサポーター養成講習会を受講し
た方々で組織化し活動している“ファミリーサポ
ート・ふれあい”が、在宅での保育サービスなど、
各種子育て支援を行っています。地域で活動し
てる子育てサポーターの派遣利用の紹介窓口になっ
ていますので、おおいに活用ください。

ちょっと
相談を!



●相談コーナー



一時的な託児の利用料

区分	4時間未満	4時間以上 8時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上
3歳未満児	750円	1500円	2000円	2500円
3歳以上児	500円	1000円	1500円	2000円



スタッフ紹介、みんなきてねー
“わんぱあく”の管理運営
業務は鷹巣町社会福祉協議
会に委託しています。
スタッフが常駐していま
すのでお気軽に声を!!

役場は1月6日(月)から平常通りです 皆さまのご理解とご協力をお願いします

年始の期間、役場や各施設などは次のとおり休みとなりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。「●」は休みの日です。それ以外は平常どおり行います。

そのほかの休みと開始はつぎのとおりです

	1月					
	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)
役場	●	●	●	●	●	
図書館	●	●	●	●		
ごみの収集	●	●	●		●	
ごみの埋立地	●	●	●			
大太鼓の館・湯ノ岱温泉	●	大太鼓 叩き初め				
中央公民館・鷹巣体育館 ファルコン・子供風土記館 げんきワールド 地域福祉センター・青葉荘 空港周辺ふれあい緑地 竜森コミュニティーセンター	●	●	●			



町長日誌

12/1
〜
15

2日(月) 管理職研修会に出席。

3日(火) 東北電力大館営業所が防犯灯15基を寄贈に訪れた。

鷹巣中学校女子陸上部駅伝チームの全国中学校駅伝大会出場激励会に出席。

4日(水) 鷹巣町消防団長に辞令を交付した。
綴子地区自治会長連絡協議会懇談会に出席。

5日(木) 鷹巣町老人クラブ連合会合同研修会において「市町村合併について」と題して講話した。
厚生労働大臣表彰された岸野新作氏が報告に訪れた。

6日(金) 鷹巣町民生委員児童委員連絡協議会研修会において「鷹巣町、これから」と題して講話した。
鷹巣町民生委員児童委員奉仕功労表彰受章者祝賀会に出席。

市町村合併座談会(緑ヶ丘担い手センター)に出席。

9日(月) 第8回鷹巣町議会定例会。

11日(水) 第8回鷹巣町議会定例会一般質問、市町村合併福祉関係、教育関係など4氏の議員からの質問に対して答弁。

12日(木) 第8回鷹巣町議会定例会一般質問、行財政改革など2氏の議員からの質問に対して答弁。

市町村合併座談会(前山会館)に出席。

13日(金) 鷹巣町食生活改善推進協議会設立10周年記念式典に出席。

鷹巣町医療団体との業務協議会に出席。

県議会議員つや永光年末の集いに出席。

14日(土) ケアタウンたかのす利用者・家族忘年会に出席。

岸野さん厚生労働大臣表彰受賞

自立更正と他への範が認められる

12月5日、厚生労働大臣表彰を受賞した岸野新作さん（材木町）が役場を訪れ、岩川町長に栄えある受賞を報告しました。

岸野さんは、1歳半で目が不自由となりましたが、盲学校に11年間在学中に資格を取得して、治療院を開業。今日まで、県身体障害者協会相談員、北秋盲人協会会長、町社会福祉協議会評議員などを務め、福祉分野で活躍。自らの障害を克服し更正の実をあげられ、広く他に範を示したことが認められたものです。18日には、受賞祝賀会が行われました。



厚生労働大臣表彰を受賞した岸野さん



これまでの活動を振り返った10周年記念式

食改推進協議会10周年祝う

私たちの健康は私たち手で

12月13日、鷹巣町食生活改善推進協議会が設立10周年を迎え、保健センターで約50人の会員が参加して記念式が行われました。

同協議会は、平成4年に「町民の食生活改善を推進し、健康の増進に寄与する」ことを目的に設立し、これまで、縫製工場や各地域を回って調理教室を開いたり、一人暮らしのお年寄りたちとの交流会などに取り組んできました。町民の健康を守るために、同会のこれからの活動がますます期待されています。

「グッドデザイン賞」を受賞

げんきワールドで祝う会開催

12月17日、「げんきワールド」が（財）日本産業デザイン振興会の今年度創設された建物のデザインと利用形態を評価する新領域デザイン部門で「グッドデザイン賞」受賞の祝う会で関係者約30人出席して喜び合いました。

同施設は、平成13年1月にオープン、町が銀座通りの空き店舗を活用し、中心商店街という立地条件を生かして、世代交流の場、福祉保健サービスの相談、県内外や全国からの視察に対応するなど、福祉の総合窓口として機能していることが認められました。



「グッドデザイン賞」受賞を喜び合いました



Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy !!
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy Healthy !!

1月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
 鷹巣町保健センター ☎62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級
 日時 6日(月) 20日(月)
 受付 午後1:00~1:10
 終了 午後3:00

キッズパーク (子育てサークル)

日時 17日(金)
 午前10:00~11:30
 内容 お誕生会
 持参 各自必要なもの

平成14年2月~3月生まれのお子さん

◎10カ月育児相談
 日時 7日(火) 受付 午前9:30~9:40
 持参 母子健康手帳・アンケート票
 バスタオル・おしぼり・コップ

平成12年10月~11月生まれのお子さん

◎2歳児歯科健康診査
 日時 7日(火) 受付 午後1:00~1:10
 持参 母子健康手帳・アンケート票
 歯ブラシ・バスタオル・おしぼり

平成11年8月~9月生まれのお子さんのいる方

◎3歳児健康診査
 日時 8日(水) 受付 12:30~12:50
 持参 母子健康手帳・アンケート票
 歯ブラシ・バスタオル・尿容器

献血日程

1月8日(水) 全血

10:15~11:30 空港ターミナルビル
 12:00~13:00 グリーンメイトジャパン
 14:00~14:50 鷹巣町産業会館
 15:10~16:00 北秋中央病院

健康相談

◎定例健康相談 (保健センター)

日程 15日(木) 22日(水)
 時間 午前10:00~12:00 午後1:00~3:00
 内容 健康相談、血圧測定、尿検査等

◎いきいき健康相談 (鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火金 午前9:30~12:00 (祝日は)
 午後1:00~4:00 (休みです)
 内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(診療)日程表

(午後6:30~9:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	水	北秋中央病院	62-1455
2	木	北秋中央病院	62-1455
3	金	北秋中央病院	62-1455
4	土	藤原医院	62-2882
5	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
6	月	としま医院	62-1267
7	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123
8	水	盛岡外科医院	62-1101
9	木	近藤医院	62-1155
10	金	毛利整形外科クリニック	69-5300
11	土	北秋中央病院	62-1455
12	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
13	月	たむら内科クリニック	63-2700
14	火	遠藤クリニック	63-0515
15	水	藤原医院	62-2882
16	木	津谷内科	62-2261

◎応急の診察を要する患者。
 ◎往診はしておりません。
 ◎仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。
 ※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

お酒の飲み方に注意!!

年の始まりでお酒の飲む機会も多い時ではないでしょうか?

適量のお酒は疲労回復や健康増進にはいいですが限度以上のアルコールは体にとって有害です。

最近、アルコールの消費量が増えるに従い肝臓の病気も増え、また肝硬変による死亡率も高くなっています。自分で飲める限度を知り、楽しく飲みたいものですね。

【上手なお酒の飲み方!】

- ① 毎日続けて飲まない~休肝日をつくる。
- ② マイペースでゆっくり飲む。
- ③ 飲む量を制限しよう。~日本酒なら2合、ビールなら2本、焼酎ならダブル2杯~
- ④ 飲んだらタバコは吸わない。
- ⑤ 薬と一緒に飲まない。
- ⑥ つまみは、揚げ物やスナック類、高カロリーなものとは避ける。



みんなてつくるまちの「バリアフリー」チェック

つづき



3班(8名)

『ホテル4件、旅館4件、レジャー施設2件』

玄関の段差解消のため、移動できるスロープを工夫して使ったり、部屋の中を改修している所、また、障害があっても使用できるトイレに改修したところも数ヶ所ありました。障害のある方が宿泊された時不便を感じる所は無かったかを聴き、改修の参考にされた所もありました。改修には経費が伴うことなので、すぐ改善できないにしても、建物の段差を人手で補っていたり、今後建て替える時には段差の解消や、車椅子の方でも使用できる環境づくりにしたいと言っており、経営者の皆さんが「バリアフリー」に対する認識を深めていると感じました。

新年明けましておめでとうございます

本年も昨年同様どうぞよろしくお願いいたします。今回も、12月1日号に引き続き、「バリアフリー」チェックのつづきをお届けします。

4班(8名) 『公共交通施設等6件、商業施設8件、レストラン2件、理美容院3件』

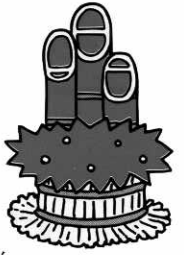
鷹巣駅では、車椅子の方が階段の昇降をする場合に、職員総出で対応しているそうです。公衆便所については清掃及び利用状況に問題点が多く見られました。また、商業施設では、売り場内の通路に季節商品が置かれ、車椅子が通りづらい部分が見られました。ある美容院では車椅子で利用できるトイレや屋根つき駐車場をつくるなど、機能的な配慮がされているほか、障害の状況で営業時間外の希望にも答えるなど、優しい心づかいに感動しました。今回の調査に参加し、バリアフリーは、施設・設備の充実だけではなく、利用者の立場にたって心のバリア(障害)を取り除く優しい気遣いが大切だと感じました。



クロスワードパズル

答えは

A B C D E F G



パズルの解き方

縦と横のキーをヒントにクロスワードを解いてください。二重枠になっているA〜G（7文字）を順番に並べるとそれが答えです。

●応募方法 官製ハガキに答えと住所、氏名、年齢、職業（小・中・高校生は学校と学年）を書いて、鷹巣町役場総務課広報広聴係（〒018-3360 鷹巣町花園町19番1号）までお送りください。
正解者の中から抽選で10名の方に図書券をプレゼントします。

●締め切り 1月15日（水）消印有効

1		2		3		4	5
	A						
6				7			G
8			9				
		10				11	
12	13		14		15		16
					B		
	17	18			19		20
							F
21						22	
23				24			
		25					26
							C

- 21 20 18 16 15 13 11 9 5 4 3 2 1
- キユウリを唐辛子で漬けた韓国生まれの食べ物。
元素記号で「Ga」、スキーマのワックスにも使われている物質。
臭い水道水は、飲めたものじゃない。
クイズ番組では、このボードに答えを書きます。
南太平洋のサモア諸島の南の方にある国。
使いやすいように、お金を大きくしたり、くずしたり○○○○○してもらう。
ふところやポケットに入れて携帯する小さな時計。「○○○○○時計」。
ソリ状の物に乗ってスピードを競う冬季オリンピック種目。
近江八景の一つ「○○の夕照」。
柔道の投げ技の一つ。
偉大な人、すぐれた人のこと。
ノーベル賞を受賞した田中さんや小柴さんですね。
表の反対。
ホームページアドレスに使われている記号で「:」は。

タテのキー

- 26 25 24 23 22 21 19 17 14 12 10 8 7 6 3 1
- 学校の音楽室にある鍵盤の付いている楽器。アトリオンにあるのは「パイプ○○○○」。
サハリンの和名。漢字で「樺太」。船を停めておくとともに、網や鎖につないで、海中に沈めるおもり。
マイナスイオンを発生させる事で最近話題になっている物質。
漢時代に作られた中国の地方自治制度「○○○○制」。
議論する必要があるさま「問答○○○○」。
首都サンチアゴ、南アメリカの国高橋留美子原作のアニメ。主人公はラムちゃん「○○○○やつら」。
神奈川県鎌倉市にある海岸。「○○浜」。
ものすごく体長の長い魚。
わからない用語は、これで調べます。岩波書店のぶ厚い辞書。
ことの起り。
中国の文学者。代表作「狂人日記」。「阿Q正伝」。
冬は道路が凍っているため、時間に○○○を持って行動しましょう。
冬場にストーブをつけたら、空気を入れ換えをすること。
味噌仕立ての鍋に唐辛子をたっぷり入れて食べる鍋を「○○鍋」。

ヨコのキー



スポーツ

☎ 62-3800

- 1・1 (水) 元旦マラソン 役場前スタート・ゴール
- 1・10 (木) ユニカール教室開講 鷹巣体育館
- 1・19 (日) 第2回あきた北空港クロスカントリー
スキー選手権大会 空港ふれあい緑地
- 1・26 (日) 第41回町民スキー大会 薬師山スキー場



ファルコン

☎ 62-3311

- 1・11 (土) 成田美恵子新春歌謡ショー 18:30～
前売2,000円 当日2,500円(全席自由)
- 1・12 (日) 小林香保子ピアノ教室発表会
13:00～17:00
- 1・17 (金) つや永光を励ます音楽のつどい
入場券1,000円(全席自由) 18:30～
- 1・18 (土) 市町村合併セミナー 12:30～17:10
- 1・18 (土) おはなしでてこい 14:00～15:00

募集

子育てワーキング第6グループ 第3回『みんな集まれ』

～白い風とあそぼうヨ！！～

- 日 時 2月8日(土) 午前10時開始
 - 場 所 鷹巣町中央公民館ホールと向かいの空き地
 - あそび 縄ない体験・ケツぞり・竹スキー・みかん探し・手作りそり・昔ばなし・雪の体験など
 - おやつ 駄菓子のくじ引き・あったかい茸どんぶり
 - その他 あそびやおやつすべて無料
- 【お願い】 ○子供と一緒に縄ないをしてみませんか！。指導を兼ねてワラも提供できる方、いらっしやいましたらご連絡ください。
○小屋の奥で眠っている、昔の冬道具(箱ぞり、かんじき、わらぐつ)など、ありましたらお貸しください。

◎連絡・お問い合わせ 子育てサポートハウス
『わんぱあく』 ☎ 62-5557



中央公民館

☎ 62-1130

【1月のロビー展】鷹画会・親和会手芸同好会

- 1・4 (土) 鷹巣町消防出初式 11:00～12:00
- 1・7 (火) 鷹巣町交通安全祈願祭 16:00～18:00
- 1・10 (金) 新春交流会(商工会女性部主催)
16:00～19:00
- 1・14 (火) 登記相談所 13:00～16:00
- 1・30 (木) 鷹巣建設技能組合総会 13:00～19:00

ひまわりの家からのお知らせ

- 休 館 日 1、2、6、14、20、27日
- 営業時間 午前8時30分～午後7時まで
- 館内展示
12月14日～1月11日
パッチワーク・レザークラフト(前田公民館)
1月13日～2月2日 北秋児童画展(5町村小中)
- イベント 冬休み親子工作教室
1月5日、12日午前9時～午後4時
参加費 材料代150円と入館料

◎お問い合わせ

☎ 78-4025 FAX 78-3398



1月の町立図書館

1、2、3、4、8、13、15、19、22、29は
休館日です
開館時間 9:00～17:00

家庭用電気生ごみ処理機購入助成

町では、家庭から出る生ごみの減量化に向けて、「家庭用電気生ごみ処理機」の購入者に対して、購入費用の一部を助成します。

対象機種は

- ・生ごみの減量化が図られる家庭用電気生ごみ処理機。
- ・平成14年4月1日以降に購入したもの。

助成金額は

- ・1台につき6,000円を助成します。
- 申請書は住民サービス課環境リサイクル係に

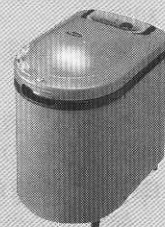
あります。印鑑が必要です。

- ・家庭用電気生ごみ処理機購入に係る領収書等。
 - ・家庭用電気生ごみ処理機の品名等を確認できるもの。(保証書等)
 - ・口座番号(助成金は口座振り込みとなります)
- (参考)

申請期間 平成15年3月31日

◎申請窓口・お問い合わせ

住民サービス課環境リサイクル係
☎ 62-1111 内線127



ぜんい 鷹巣町社会福祉協議会 ～ありがとうございました～ 香典返し

- 藤嶋 秀信さん (坊沢相善) から亡祖母 マツエさん
- 高橋 義光さん (湯ノ岱) から亡母 チタさん
- 三澤 佳子さん (新舟見町) から亡父 豊さん
- 伊藤 國雄さん (田中) から亡長男 祐之さん
- 畠山 正夫さん (南鷹巣) から亡父 要吉さん
- 斉藤 充志さん (坊沢相善) から亡母 イナさん
- 村上 鉄治さん (掛泥) から亡父 次男さん
- 成田 樹太郎さん (住吉町) から亡父 稔さん
- 佐藤 富藏さん (掛泥) から亡妻 昭子さん

一般寄付

- 材木町 河田公大さんより3000円

募集 事業主の皆様へ

高卒求人が不足しています

最近の厳しい経済状況の中、3月新規高校卒業予定者の就職状況は、求人数の減少により、大変厳しい状況で、10月末時点で地元就職希望者113名のうち、81名の就職が決まっております。

企業の将来を担う若い人材確保を中期的な視点でご検討いただき、一人でも多くの生徒が地元就職できますよう、今一度応募機会につきまして、ご検討くださいますようお願いいたします。

◎申し込み・お問合せ

ハローワーク鷹巣 ☎60-1586

募集 フレキシブルバス (愛称「お出迎えバス」) ～冬期実験モニター募集～

昨年秋に行いましたフレキシブルバス (愛称「お出迎えバス」) の運行実験を、今年も下記の期間で行うことにいたしました。

この実験は、国土交通省が行うもので、予約をしていただき、バスに乗車していただくというものです。

事前に登録いただければどなたでもご利用になれます。お出迎えバスをご利用になりたい方は、役場まちづくり政策課までお申し込みください。

ただし、運行ルートは坊沢地区、新田中、中心市街地、ケアタウンたかのすです。他の地域は運行いたしませんのでご了承ください。

詳しくは下記までお問合せください。

- 期 間 1月27日(月)～2月2日(日) 1週間
- 料 金 無料
- 募集締切日 1月17日(金)

◎申し込み・お問合せ

まちづくり政策課市街地活性化対策室 三上、萩野
☎62-1111内線251・253

訂正とお詫び

12月16日号9ページまちのわだいの市町村合併記事で「11月6日」とあるのは「12月6日」の誤りです。

訂正してお詫びします。

税の納期限

町 県 民 税 第4期

国民健康保険税 第7期

1月31日まで

—たかのすあに
新時代の翼—



あきた北空港からの空の旅で 3,000円がキャッシュバック

交付条件

- ・平成15年3月31日までに東京便・大阪便往復利用。
- ・鷹巣町に住民票のある方。

申請方法

役場商工観光課及び最寄りの旅行代理店に申請書がありますので、必要書類を添え申請してください。

申請に必要なもの

航空券の半券 (往復分) と印鑑。半券に氏名の記

入が無いものは、取り扱い旅行代理店からの証明書が必要です。

申請期限

申請は旅行終了後、15日以内です。

◎申し込み・お問い合わせ

役場商工観光課 (2階⑨番窓口) ☎62-1111
内線284

人口と世帯数

	総人口	22,069人 (7人減)	前月比
11月30日現在	男	10,494人 (11人減)	
住民基本台帳による	女	11,575人 (4人増)	
	出生	11人	転入 39人
	死亡	24人	転出 34人
	世帯数	7,697世帯 (1世帯減)	

慶弔だより

12月1日～15日届出分・一部敬称略



お二人の前途を
祝福します

藤井 健郎 さん 秋田市
成田 千穂 さん 高野尻

おくやみ申し上げます

村上 次男 さん (86歳) 掛 泥
島山 要吉 さん (90歳) 南 鷹 巣
三澤 キサ さん (72歳) 花 園 町
成田小左衛門 さん (74歳) 緑 ヶ 丘
五代儀 トミ さん (96歳) 住 吉 町
中嶋 みどり さん (51歳) 前 山
金澤 ヨシエ さん (86歳) 掛 泥
島山 堅逸 さん (80歳) 二 本 杉
島山 健一 さん (66歳) 舟 場
成田 ヒサ さん (62歳) 大 町

建設工事の入札参加資格申請の 受付について

鷹巣町が発注する建設工事の入札参加資格審査は隔年となっており、平成15年度は定期申請年次にあたっております。

受付する工種については次のとおりですので、申請書類一式を添え提出願います。

■資格要件 (次の要件を満たしていなければ申請できません)

- ・申請日において建設業の許可を取得していること。
- ・経営事項審査(平成13年6月30日以降を審査基準日とするもの)を受けている事業所(個人)であること。
- ・禁治産者または準禁治産者でない者、後見の登記の通知を受けていない者、破産者で復権を得ている者。

■受付する工種

- ・一般土木工事・建築一式工事
- ・吹付工事・電気工事・給排水暖冷房衛生設備工事・鋼構造物工事・舗装工事・一般塗装工事
- ・路面表示工事・機械器具設置工事・電気通信工事・造園工事
- ・さく井工事・水道施設工事 (14工種)

■申請書に添付する書類 (提出部数は各1通)

■受付期間 平成15年1月6日～2月28日

◎提出先及びお問い合わせ

財務課契約係(2階⑤番窓口) ☎62-1111 内線243・244

第41回町民スキー大会

町営薬師山スキー場

参加選手の申し込みは1月16日(木)正午まで

小・中学生は各学校へ、高校生・一般は各地区公民館まで

(鷹巣地区の場合は、鷹巣中央公民館か鷹巣体育館に、申し込みください)

《種 目》 ◎大回転・距離競技とも人数制限はありません

小学校の部 ●1年生以下(男・女) 大回転(幼稚園・保育園児含む)

●3年生以下(男・女) 大回転、距離(各1km)

●4・5・6年(男・女) 大回転、距離

(4年男女1km、5・6年男子3km・女子2km)

●学校対抗リレー ●男子2km×4人 ●女子2km×3人

中学校の部 大回転(男・女) 距離(男・女とも3km)

一般男子の部 大回転・距離(青年2km、成年・壮年1・2部は1km)

※青年 高校生～30歳、成年 31歳～40歳、壮年1部 41歳～50歳、壮年2部 51歳以上

一般女子の部 大回転・距離 1部(高校生～30歳)、2部(31歳以上) 距離(各1km)

スノーボード 男女(年齢制限なく中学生以上)

地区対抗リレー 小学校男女各1人・一般3人(1km×5人) ※小学校男女については、リレー選手以外とする

オープン種目

歩くスキー 競技参加選手以外の子どもから大人までだれでも参加でき、参加者全員に参加賞進呈。(約1km)

((表彰)) 各種目、小学生は10位、中学生以上は3位まで賞状を、また、個人優勝者にはメダルを授与します。

リレー優勝チームには優勝カップ(持回り)を、6位までは賞状を授与します。

◎お問い合わせ 教育委員会 町民スポーツ課 ☎62-1111 内線429



自分たちの住む町をどのような町にしたいかを一緒に考える機会に!

市町村合併セミナー

今、市町村は合併するかどうかの決断を迫られております。これをわかりやすくするため、よく「合併のメリット、デメリット」という言い方をしますが、本当に求められているのは、「自分たちの住む町をどのような町にしたいか、自分たちで決めること」です。町の将来に向けて、地方自治の本質と住民にとってよりよい行政サービスとはどういうことか、みなさまと共に考える機会になれば『市町村合併セミナー』を企画しました。町民みなさまの多数のご参加をお待ちしております。

入場無料

日時 **1月18日(土)**
12:30~17:10
会場 たかのす風土館(ファルコン)



宮城県福祉事業団理事
宮城県福祉事業団理事長

田島良昭氏



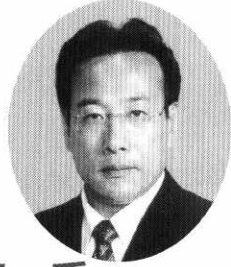
千葉大学法経学部
総合政策学科教授

大森 彌氏



元大阪大学大学院教授
ジャーナリスト

大熊一夫氏



秋田県岩城町長

加藤鉦一氏

特別講演 I

(12:30)

演題 『鷹巣町で障害者が普通に暮らせる仕組み』
宮城県で進められる大型施設解体プロジェクトを参考にして
講師 宮城県福祉事業団理事長 田島良昭氏

質問コーナー

(13:30)

聞き手 元大阪大学大学院教授・ジャーナリスト
大熊一夫氏

意見発表

(14:00)

テーマ 「鷹巣に生まれてよかった」といわれる町づくりを旨として
いま町民に突きつけられている重大な選択肢
発表者 鷹巣町長 岩川 徹

特別講演 II

(14:30)

演題 『市町村合併と地域自治のゆくえ』
講師 千葉大学法経学部総合政策学科教授 大森 彌氏

パネルディスカッション

(15:40)

テーマ 『私たちの暮らしと「福祉」「合併」「自治』
パネラー
千葉大学法経学部総合政策学科教授 大森 彌氏
秋田県岩城町長 加藤鉦一氏
秋田県鷹巣町長 岩川 徹
オブザーバー 宮城県福祉事業団理事長 田島良昭氏
コーディネーター 元大阪大学大学院教授・ジャーナリスト 大熊一夫氏

◎お問い合わせ まちづくり政策課 ☎62-1111 内線251番